

2017 年度  
ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ プログラム  
研修生募集要項

(在 EU 企業インターン募集)

2016 年 5 月

日欧産業協力センター  
**EU-Japan Centre for Industrial Cooperation**

## 日欧産業協力センターとは？

日欧産業協力センターは、日本と EU 間の産業協力を担う中核的機関として、1987 年 5 月に経済産業省と欧州委員会の合意により、一般財団法人 貿易研修センターの支部としてスタートしました。東京とブリュッセルの 2 か所に事務所を置き、日・EU 両政府との連携を深めながら、日・EU 経済関係緊密化のため、次のような事業を行っています。

### (1) 学生向け語学研修・インターンシップ (Vulcanus Programme)

日・EU の理工系学生を対象にした、4ヶ月間の語学研修と8ヶ月間の企業インターンシップからなる1年間のプログラムです。将来の日・EU 経済関係を担う若者を育成しています。

### (2) 産業界へのサービス

EU ビジネスパーソンを対象にした、日本の製造業や物流・小売業に関する短期間研修や、対日ビジネスに必要な要素を盛り込んだ 1 ヶ月研修を実施しています。

日本と EU の経済と雇用を支える重要な柱である「中小企業」に対する支援としては、企業の国際化や国境を越えたビジネスパートナー探しを行ない、中小企業に関わる政策課題をテーマにセミナー等を開催しています。

### (3) 政策関連事業

日・EU 双方にとって重要な政策課題や最近の政策動向などを取り上げたセミナー・ワークショップの開催をはじめ、日・EU 経済界の代表者が一堂に会し、日・EU 間の課題について討議の上、両政府首脳へ政策提言を行う円卓会議の運営を行っています。

### (4) 研究開発およびイノベーションにおける日・EU 連携の強化

EU の新成長戦略 Europe2020 を遂げる為に鍵となるイノベーションや研究開発を支援する Horizon2020 に関する紹介やセミナー、問い合わせヘルプデスク、ニュースレターの発行等を行っています。また、学術連携を深めるため、人材交流促進を行い、科学技術政策対話への情報提供や提言を行っています。

また、上記以外でも特定テーマに関する日・EU ワークショップの開催、日・EU のクラスターを対象にしたイベントを開催しています。

当センターは、2001 年 12 月に採択された「日・EU 協力のための行動計画」に言及されている団体です。同行動計画では、ヴルカヌス・プログラムに対し両政府が支援していくことが記載されています。 (<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/eu/keikaku.html>)

## 理工学系学生向け企業研修「ヴルカヌス・プログラム」について

### <ヴルカヌス(Vulcanus)とは?>

ラテン語で「鍛冶屋の神様」を意味しています。このプログラムは「鉄は熱い内に打て」の格言のとおり、今後の日・EU 経済関係を担う若者を対象にしています。ヴルカヌス・プログラムは以下の2つに分かれています。

#### (1) ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ - 本募集プログラム

日本の理工学系学生を対象に1年間EU加盟国で研修を行うプログラムです。4ヶ月間の語学研修と8ヶ月間の企業研修(インターンシップ)から成っています。プログラムを開始した1996年以來、計376名の理工学系大学生・大学院生、高等専門学校生をEU加盟国\*へ派遣し、受入企業から高く評価されています。

\* EU加盟国(2016年4月現在):

英国、ドイツ、フランス、ベルギー、オーストリア、フィンランド、アイルランド、スウェーデン、デンマーク、ポルトガル、オランダ、ギリシャ、イタリア、スペイン、ルクセンブルグ、チェコ、ラトビア、リトアニア、エストニア、ポーランド、スロバキア、スロベニア、ハンガリー、マルタ、キプロス、ルーマニア、ブルガリア、クロアチア

#### (2) ヴルカヌス・イン・ジャパン

EU加盟国の理工学系学生で日本に関心のある者を対象としたプログラムを1997年9月より行っており、毎年約40名の欧州学生が9月から翌年8月の1年間、4ヶ月間の日本語研修の後、8ヶ月間日本企業で企業研修(インターンシップ)をしています。(プログラム開始以來の参加学生数:519名)。

### <プログラムの概要>\*

1. 派遣期間 2017年4月上旬～2018年3月下旬 (約1年間)
2. 内容 (1) 欧州セミナー (於:ブリュッセル).....4月上旬 2～3日間  
(2) 語学研修 (於:欧州各地).....4ヶ月間 (2017年4月～7月)  
(3) 企業研修 (於:欧州各地).....8ヶ月間 (2017年8月～2018年3月)
3. 奨学金 (1) 欧州セミナー受講料、語学研修中の授業料およびホームステイ(又は寮)費用は日欧産業協力センターが負担。  
(2) 航空運賃や渡航準備等の費用として、日本出発時に70万円程度を支給。  
(3) 企業研修中に現地において6,600ユーロ程度を支給。  
(奨学金は返済不要。ただし、私的な旅行や支出は自己負担です。)

注意点: 当プログラム期間中は、原則として他の給付型奨学金との併用はできません。  
判明した場合には派遣取り消しとなる可能性がありますので、ご不明な点がありましたら、ご応募前にお問い合わせください。

\* 国の補助金で運営しているため、都合により予定が変更されることがあります。予めご了承ください。

# 募集要項

## 1. 実施目的

日欧の産業協力を推進するため、日本の理工学系学生に対する語学研修及び企業研修を実施し、将来の日欧経済関係を担う若者を育成する。

## 2. 応募資格 下記の全ての条件を満たす方

- 応募時点で、日本の大学において、学部3年生・4年生、大学院生、または高等専門学校専攻科1年生・2年生であること。
- 理工学系(理・工・農・IT・薬・建築など)の学生であること。
- 日本国籍であること。
- TOEIC 600 点以上／ TOEFL PBT 503 点以上／ TOEFL CBT 177 点以上／ TOEFL iBT 63 点以上

## 3. 応募受付期間 2016年9月5日(月)～9月23日(金) 郵送当日必着

## 4. 募集人員 20名程度

## 5. 応募方法 下記の書類を全て揃え、郵送にてご提出ください。

### (1) 応募申込書

- ◇ 応募申込書は当センターのホームページからダウンロード、印刷して使用。

<http://eu-japan.eu/ja/training-young-scientists-engineers>

- ◇ 写真貼付、署名・捺印

### (2) 教授等の推薦状 (和・英)

- ◇ A4 ワープロ仕上げ、教授のご署名

### (3) 小論文 (和・英)

- ◇ A4 ワープロ仕上げ
- ◇ 日本語 1000 字～1200 字
- ◇ 英訳を必ず添付
- ◇ 3 点のテーマをカバーすること。

- ① プログラム参加志望理由
- ② 大学・大学院・高専での専門分野
- ③ 自分はどのように受入企業へ貢献できるか

### (4) TOFFL または TOEIC のスコアシート

応募締切日(2016年9月23日)より2年以内に受験した TOFFL または TOEIC のスコアシートを必ず添付してください(コピー可)。出来れば TOEFL を受験してください。例年、応募時にスコアの結果が間に合わないケースが多々あります。各種試験実施スケジュールを確認して早めに受験をしてください。

### (5) 成績証明書 (和・英)

- ◇ 大学院生の方：学部の成績書(和・英)も要提出。
- ◇ 高専から大学へ編入、高専から大学院へ進学された方：高専の成績書(和・英)も要提出。

- \* 日欧産業協力センター「ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ担当」宛に郵送してください。Eメールでの応募は受け付けません。
- \* ご提出頂いた書類の返却は致しませんので予めご了承ください。
- \* 書類不備のご連絡は致しません。添付書類の欠落、応募申込書の記入漏れにご注意下さい。

## 6. 選考方法

- ① 一次審査 書類審査
- ② 二次審査 面接（東京にて開催。交通費などは自己負担となります。）
- ③ 三次審査 企業による審査及び日欧産業協力センターによる認定

上記全ての審査を通過してはじめて渡航決定となります。

## 7. 選考・派遣スケジュール

2016年9月5日～9月23日	応募書類受付
9月下旬	一次審査 → 結果通知10月上旬までにご連絡
10月中旬	二次審査 → 結果通知10月下旬までにご連絡
11月上旬～中旬	三次審査 → 結果通知11月上旬～中旬にご連絡
渡航決定次第～2017年3月中旬	渡航準備、VISA取得
2017年2月中旬	東京にて渡航者対象 事前説明会*1
3月下旬	東京にて壮行会*2
4月上旬	欧州へ渡航、ブリュッセルにて欧州セミナー(2～3日間)*3
4月上旬～7月	欧州各地にて語学研修
8月～2018年3月中旬	欧州各地にて企業研修
2017年10月中旬	ブリュッセルにて中間報告会*4
2018年3月下旬	ブリュッセルにて修了式*5
3月下旬	東京にて帰国報告会*6

\*上記日程は状況により変更されることがありますが、個人の都合により日時変更に応じることはできません。渡航が決定した場合は、語学研修、企業研修のほか、全ての行事(\*1～6)に参加いただくことが前提となっております。研修中は特別なご事情を除き、遅れてのご参加、一時帰国や途中帰国は認めておりません。

## 8. 個人情報の取り扱いについて

ご提出頂いた個人情報は適切に管理し、本事業以外の目的で利用することはありません。

## 9. お問い合わせ先 ・ 応募書類提出先

プログラムに関する基本的な事項は下記当センターのホームページに掲載しております。

<http://eu-japan.eu/ja/training-young-scientists-engineers>

必ずホームページに掲載しているQ&Aをご覧ください。 お問い合わせください。

日欧産業協力センター  
ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ担当  
〒108-0072 東京都港区白金1丁目27番6号、白金高輪ステーションビル4階  
Tel: 03-6408-0281 Fax: 03-6408-0283  
E-mail: VinE@eu-japan.gr.jp

\*国の補助金で運営しているため、都合により予定が変更される事があります。予めご了承ください。